

# 学生が“社会にいいこと”をするラボ

## ラボの課題

クラウドファンディング等を活用して、学生のアイデアでSDGsの実現や社会貢献を果たす。

### 春学期の活動報告

#### 〈行った取り組み〉

価値提供フレームワークから、社会課題の解決に向けて、社会に提供すべき価値を

「機能的価値」と「情緒的価値」に分けて分析。

各チームで「社会にいいこと」を具体的に検討。

#### 〈実現を目指した価値〉



#### 機能的価値

品質・性能

#### 情緒的価値

ビジョン・社会的価値

#### おもちゃを児童クラブに贈るプロジェクト

企業から提供していただいた、おもちゃを地域の子供たちにプレゼント。子供たちには楽しんでもらい、企業にはテストマーケティングの場を提供。大学、企業、自治体と連携した支援プロジェクトを企画・実施。

子供たちに幅広い遊びを提供し、知育機会を増やすとともに、よりよいおもちゃ作りを支援する

#### 児童スポーツ支援活動「子ども遊び塾」

大学生のスポーツ経験を活かして、小学生にボール遊びのテクニックなどを教える。運動能力・基礎体力の向上から、遊びを起点に競技への発展を促す。

スポーツが苦手な子に成功体験を提供することで、自己肯定感を醸成し、自分に自信が持てる子を育てる

#### キャンパス中古品取引プラットフォーム

大学生のいらなくなつた中古品の教材・文具・電子機器などを、再利用するスマートフォン・プラットフォームを提供。「循環」「助け合い」「環境保全」の価値を同時に実現する。

先輩と後輩のつながり、助け合いの気持ちを繋ぐ

#### 冬も盛り上がろう うらじや祭り

冬の商店街に、熱気と活気を。地場企業とコラボして、イルミネーションとうらじやで、冬の岡山を盛り上げる。多くの人が参加可能な地域活性化イベントを実施。冬のさみしい気持ちを吹き飛ばし、元気な岡山をPRする。季節によらず活気がある商店街を実現

#### ジビエのペットフードのマーケティング戦略立案

理大獣医学部が研究開発した、天然100%で高栄養な「ジビエ・ペットフード」の販売戦略を立案。①認知度の向上、②販売先の確保、③顧客との接点確保を目指し小売販売やサブスクサービスでの定期販売を検討。  
ペットの健康と、地域の山の恵みを大切にする社会貢献を共に実現

#### 岡山のガラス文化を多くの人に知ってほしい！

理大発のワインを多くの人に知ってもらうイベントをクリスマスに実施。鏡野町産のグラスでワインを提供することで、地域の製品もPR。

理大ワインでクリスマスの特別な空間を提供。岡山の冬に、にぎわいを創出



### 今後の計画・目標

秋学期は、春学期に検討を進めた“社会にいいこと”に向けた活動を具体化し、実践を進める。

- ・ クラウドファンディングなどによる資金調達
- ・ プロジェクトの実施
- ・ 成果分析・まとめ 他



担当教員：山口隆久、内田誠、張善会、高橋良平、鈴川康晴

所属学生数 36名